

愛知県がんセンター
地域連携緩和ケア勉強会・カンファレンス

難治性疼痛があり
持続クモ膜下ポートで在宅療養した事例

婦人科	北見和久	医師
緩和ケア科	下山理史	医師
5 西病棟	田内里香	看護師
アガペクリニック	伊藤志門	医師
虹色訪問看護ステーション	福島美佐子	看護師

日時：12月2日（火） 17:30～18:30
WEB：総合診断室及び ZOOM

難治性がん性疼痛に対し、クモ膜下鎮静法が用いられることがあります。
今回は、持続クモ膜下ポートで在宅療養と連携した事例について、在宅医療者の方々と共に振り返り、症状緩和について考えたいと思います



こちらから申し込みをお願い致します。

11/28 までに、

こちらから申し込みをお願い致します。

<https://forms.office.com/r/WpL7yy8Vtr>

または、左記の QR コードでお申し込みください。

お手数をお掛けしますが、宜しくお願い致します。

招待メールを改めて送らせていただきます。

お問い合わせ先： 愛知県がんセンター 緩和ケアセンター
ジェネラルマネージャー 吉川恵 TEL 052_762_6111 （内線）6494